



家計簿クラブ通信

発行：労働協同組合 FPM 緑

第24号 2014年10月

前回は、自動車保険の基本的な知識のお話でしたが、今回は任意保険の比較や契約の際に、気になるいろいろな割引制度と、そのポイント、留意点についてご紹介します。



1、年齢条件

自動車を運転する人の年齢により、保険料を安くすることができます。全年齢、21歳、26歳、31歳に分類されていることが多いようですが、「35歳以上担保」「1歳ごと」など、その条件は会社によって異なります。

例) 全年齢担保 : 年齢制限なし

21歳未満不担保 : 運転者が21歳以上の場合のみ補償の対象となる。

2、運転車の限定

その運転する人が限定される場合、事故率が下がるために割引となります。内容は以下の通りですが、夫婦限定、本人限定を取り扱っている会社は少ないようです。また、二世帯住宅などの場合、会社によって「家族」の解釈が異なるので詳細を確認しておきましょう。

↑ 高い 安い ↓	限定なし	契約者、家族、知人など誰でもOK
	家族限定	契約者本人と、その家族(同居の親戚、未婚の子)
	夫婦限定	契約者本人と配偶者
	本人限定	契約者本人のみ

3、ゴールド免許割引

契約者の免許証がゴールドであれば受けることのできる割引です。



4、年間走行距離

基本的に走行距離が少ないほうが事故に遭う確率も低くなるため、年間の走行距離によって保険料が安くなる場合があります。距離や割引率は会社によって異なります。

5、自動車の状況による割引

新車割引のほか、エアバック割引、デュアルエアバック割引、ABS割引、横滑り防止装置割引、衝突安全ボディ割引、盗難防止装置割引、エコカー割引、福祉車両割引などがあります。

6、使用目的による割引

会社によって名称が異なりますが、「業務」「通勤通学」「日常、レジャー」など、その使用状況によって金額が変わります。

※各社、様々な特約、割引制度がありますので、状況に合わせてよりよいものを選びましょう。

『2013年10月より、自動車保険の割引制度が変わりました』

・新しい「ノンフリート等級割引・割増制度」(新しい制度が適用された後も6等級までの割引率は同じ)

等級	1	2	3	4	5	6
新割引率	+64%	+28%	+12%	-2%	-13%	-19%

*「事故なし」の割引率

7	8	9	10	11	12	13
-28%	-40%	-41%	-43%	-46%	-47%	-48%
14	15	16	17	18	19	20
-49%	-50%	-52%	-55%	-57%	-59%	-63%

*「事故あり」の割引率

7	8	9	10	11	12	13
-20%	-20%	-22%	-23%	-25%	-27%	-29%
14	15	16	17	18	19	20
-31%	-33%	-36%	-38%	-40%	-42%	-44%



*主な改正点は以下の2点です。

- ①事故等で自動車保険を利用した場合、3等級下がり、さらに「事故あり」の割高な料率が適用されます。なお、3年間は本来の「事故なし」の割引率に戻ることができません。
- ②車両盗難や飛び石・落書き等の事故の場合、1等級下がり「事故あり」の等級が1年間適用されます。

家計簿クラブ
サークル

～家計簿クラブに参加して～

- ① 月々の収支決算がわかることにより、何にどれくらいかかっているのかが、明確になるので家計の問題点がわかりました。
 - ② 働く夫に感謝できるようになりました。
 - ③ 外食が多かったと気づき減らすようにと考えるようになりました。
 - ④ 人生いかかるお金(教育費、住宅費、老後費)がより明確にわかるようになりました。
 - ⑤ 節約はもちろんお金を働かせる投資もあることもわかりました。
- とても、勉強になりました。ありがとうございました。(長崎・中尾まどかさん)

enen 便り

三八年間のサラリーマン生活を卒業した夫が「シイタケ作り」を始めて三年・・・
今や趣味の域を少し超えて椎茸組合に出荷するほどの立派な? 「椎茸農家」になりました。
サラリーマン時代の習慣が役に立ち、収支は勿論、作業日誌なるものも几帳面に記帳、確定申告も無事終えました。
で、年間収支は?というところ・・・
夫曰く、「収入から経費を引いたら所得はほぼゼロ・・・、楽しんで分と汗を流して労働したおかげで出来た健康維持の分がプラスかな?」そうなのです!
お金だけではないのです!
四季折々の山菜や山里でしか育たない花々、原木シイタケを
おいしいと言ってくれる周りの友人たちの笑顔・・・
まるで円縁の「こごかいゲーム」でこころがハッピーになった時にもらえる「星マーク」がいつぱい貯まった充実感とよく似ているのです!
(徳丸君代)